

令和2年度 第2回学校運営協議会 『視点』ごとの取組方針等の意見一覧

『視点』	『視点』ごとの[昨年度の課題の検証]及び[今年度の取組方針]
1 教育課程 学習指導	<p>[課題の検証]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝学習」「スタディジョギング」を2年生に実施し、一定の効果があつたとのことだが、3年生に進級した生徒が「朝学習」の時間が無くなっても自学自習の習慣ができたのが重要であると考え。 ・新型コロナウイルスの影響で休校期間が長期に亘り続いたが、この期間にICT活用を進められたか。これをきっかけに取組みをさらに強化すべきと考える。 ・「朝学習」「スタディジョギング」を学校全体で取組むことや授業改善における他校の公開授業への参加やそこで得られた情報の共有、ICTを活用した授業研究等への参加等の点は今年度の取組みの具体的内容に明示した方がよい。 <p>[取組方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学当初からの自学自習の習慣づけの推進 ・主体的な学習をサポートするための体制構築
2 生徒指導 ・支援	<p>[課題の検証]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談体制の整備・活用 <p>[取組方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困り感のある生徒への支援 ・組織での対応
3 進路指導 ・支援	<p>[課題の検証]</p> <p>○昨年度の3年生の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学校進学者が若干増加傾向である。 ・指定校推薦を考え、定期テスト等地道に努力する生徒が多かった。 ・今年度の大学入試改革を控えており、安定志向が見られた。 ・指定校推薦をはじめ、推薦やAO等で進路を決定する生徒が多く、一般受験に臨む生徒が少ない。 ・1年次から朝学習をはじめとした学習への意識付けや様々な進路ガイダンスを積み重ねていくことで3年生では自分の目標をしっかりと持てるようになったいる生徒が多かった。 <p>[取組方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入試の複雑化やコロナの影響による入試の変化に対応した進路ガイダンスを実施する。 ・自らの進路希望実現のため目標に向かってチャレンジする生徒を育成する。 ・HP等の活用により、保護者の進路指導に対する意識の向上を図る。
4 地域等との 協働	<p>[課題の検証]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップや地域インタビューの指導における教員の負担感をどのように解消するか。 ・生徒どうしのロールモデルをどのようにして構築していくか。 ・前年度の経験をどのように生かすか。 <p>[取組方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実践成果を継承し、発展させていく。
5 学校管理 学校運営	<p>[課題の検証]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場全体での働き方改革に対する意識が低い。 ・すべての教職員がコミュニティ・スクールとの関わりを持つようにしていかないとその機能を有効利用できないと考える。 ・現1年生が卒業するまで、安全安心な教育環境の整備や事故・不祥事防止への取組みは継続して行っていく必要がある。 ・校舎の老朽化による事故防止のために、破損部分の修繕等を早急に行うべきだ。 <p>[取組方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な働き方についての意識付けを推進していく。 ・すべての教職員が少しでもコミュニティ・スクールとの関わりを持てるような機会を作っていく。 ・事故防止については全職員が「自分事」として問題事案をとらえ、一人ひとりが意識の向上を図るよう取組む。